

『社会で強く生きぬく子どもの育成』

もっと未来へ わくわくする未来へ歩みだそう

第008号

令和8年8月31日

大東市立深野小学校

校長 世尾 秀和

学校だより『ふこの』

◆2学期始業式（8月26日）

8月26日に2学期の始業式を行いました。夏休み中のお子さまの様子はいかがでしたでしょうか。少しでも子どもたちが新しいことに挑戦したり、体験したりと、何かを学ぶ機会が夏休み中に生まれていればと思います。子どもたちが1学期に続き、いろんな気づきと学びをもって大きく成長する2学期となるよう教職員一同、新たな気持ちで臨みたいと考えております。

2学期は運動会や音楽会、そして6年生は修学旅行があります。運動会・音楽会においては、練習期間も含め、集団行動やチームワークを育む時間となるよう、そして何より努力すること、挑戦することの大切さを知る時間となるよう、各学年団が一丸となって取組む運動会・音楽会となることを願っております。あわせて、深野小の子どもたちには、活動する中で相手のことを考え、助け合いなども大切にし、おもいやりの心を大切にしていきたいと思います。

2学期も安全、安心を第一に、子どもたちにとって、保護者の皆さまにとって、地域にとってよりよい深野小学校となるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

◆始業式で伝えたこと

- ・夏休み中にしっかりと1学期の振り返りをしたうえで、夏休みは何か新しい挑戦することができたか、何かやってみたかったことにチャレンジできたか、みんながいろんなことにチャレンジした夏休みであったなうれしく思います。
- ・2学期は運動会、音楽会と大きな行事がたくさんあります。運動が苦手な人、楽器を弾くのが苦手な人もいるかもしれませんが、自分のできる全力で最後まであきらめずに取り組んでほしい。そして、頑張っている仲間、悩んでいる仲間を助け、応援できるみんなであってほしい。
- ・2学期がはじまって、不安や心配事があれば、必ず相談してください。お家の人でも、担任の先生でも、周りにいる先生でも、相談できる人に必ず相談してください。



◆2学期も夢や目標を大切に

夢や目標をもつことは、子どもたちの成長を支える大切な原動力です。「将来こんな人になりたい」「これができるようになりたい」という思いがあることで、日々の学習や生活に目的が生まれ、意欲的に挑戦する姿勢につながると考えます。また、目標に向かって努力する経験は、あきらめずに取り組む力や、自分で考えて行動する力を育てることもできるのではないのでしょうか。

もちろん、夢や目標は成長とともに変わっていくものです。大切なのは、今抱いている思いや興味を大事にしながら、さまざまな経験を通して可能性を広げていくことです。周囲の大人が子どもの話に耳を傾け、応援することで、子どもたちは安心して夢に向かって歩むことができます。

子どもたちは夏休みという貴重な時間を通して、それぞれ大きな成長をしたのではないのでしょうか。1学期できなかったことが2学期できるようになることでもよいと思います。ご家庭でもぜひ、お子さんの「やってみたい」・「なりたい」という気持ちについて話し合う機会をもっていたいただければと思います。

『夢を持とう』

◆学校閉庁日中の御礼

学校閉庁日中は留守番電話対応となりましたが、皆さまのご協力に深く感謝申し上げます。教職員も各種研修への参加だけでなく、貴重な休暇期間を過ごすことができ、2学期に向けて英気を養うことができたかと思えます。ありがとうございました。

大東市全体で働き方改革として各種対策に取り組んでおりますが、単に時間調整だけが働き方改革ではなく、業務内容を見直し、そこで生まれた時間を授業改善や子どもたちのために使うことも大きな働き方改革の一つであると昨年同様考えております。

今後も教職員一同、よりよい授業となるよう努めてまいります。

◆見守り隊・保護者の皆さまへ感謝

いつも朝早くから、また下校時間帯にも子どもたちの登下校を地域の方や保護者の皆さまに見守っていただき、心より感謝申し上げます。

まだまだ暑い日が続いておりますので、くれぐれもご自愛ください。長い夏休み明けでもあり、まだ生活リズムが整っていない子も中にはいるかと思いますが、登下校時の見守り隊や保護者の皆さまのお声掛けが子どもたちの強い支えになっています。誠に恐縮ではありますが、2学期につきましても見守りのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

『いつもありがとうございます。』